

令和3年8月伊勢原市教育委員会定例会議事録

1 開催日時

令和3年8月24日（火）午前9時30分から9時43分まで

2 開催場所

市役所 3階 第2委員会室

3 教育長及び委員

教育長	山口 賢人
委員（教育長職務代理者）	永井 武義
委員	重田 恵美子
委員	菅原 順子
委員	渡辺 正美

4 説明のために出席した職員等

教育部長	谷亀 博久
学校教育担当部長	濱田 保
参事（兼）歴史文化担当課長	立花 実
教育総務課長	熊澤 信一
参事（兼）学校教育課長	守屋 康弘
教育指導課長	今井 仁吾
参事（兼）社会教育課長	山内 温子
図書館・子ども科学館長	杉山 麻里
教育センター所長	須永 尚世

5 会議書記

教育総務課主幹（兼）総務係長 吉田 千恵子

6 傍聴人

0人

7 議事日程

日程第1 前回議事録の承認
日程第2 教育長報告
日程第3 教育長職務代理者報告

----- ○ -----
午前9時30分 開会

- 教育長【山口賢人】 ただいまから、教育委員会議を開催いたします。
議事に入ります前に、教育総務課長から資料の確認をお願いします。
- 教育総務課長【熊澤信一】 (資料確認)
- 教育長【山口賢人】 皆さん、よろしいでしょうか。
- 教育長及び委員全員 (了承)

----- ○ -----

日程第1 前回議事録の承認

- 教育長【山口賢人】 それでは、日程第1「前回議事録の承認」について、
お願いします。
- 教育長及び委員全員 承認

----- ○ -----

日程第2 教育長報告

- 教育長【山口賢人】 続きまして日程第2、教育長報告です。本日は1件です。所管の部長から報告させていただきます。
- 学校教育担当部長【濱田保】 それでは、5月に実施いたしました令和3年度全国学力・学習状況調査結果の取扱いについて御報告させていただきます。
- 資料1を御覧ください。令和3年度の調査は5月27日に実施され、その結果が8月31日、文部科学省から公表予定となっております。
- まず1ページです。1ページには、これまでの経緯及び今後の取扱いについて記載しております。2ページには、参考資料1といたしまして、平成22年7月の教育委員会議での調査結果の公開に関する決定内容を記載しております。
- 3ページから9ページまでは、参考資料2といたしまして、昨年度は実施がございましたので、平成31年度の公表内容を添付してございます。
- 続きまして、10ページ、11ページは、参考資料3といたしまして、今年度の調査に関する実施要領の概要を記載しております。
- それでは、1ページにお戻りいただき、2の今後の取扱いを御覧ください。内容は例年と同様でございます。(1)公表事項は、国語、算数(数学)の市全体の平均正答率。児童生徒質問紙調査及び本質問紙調査の市全体の平均値の一部項目。調査結果に係る市全体の分析・見解。市内各小中学校の結果の分析及び活用についての4点でございます。市全体の分析・見解につきましては、これまでどおり事務局で作業を行います。各学校における結果の分析及び活用につきましては、各学校において各教科それぞれの調査結果の分析と考察を行いまして、事業の充実に向けた重点的な取組と、家庭で取り組んでほしい内容という形でまとめております。

今年度は、実施が例年よりも1か月遅かったため、今後、データを分析の上、12月中旬にはホームページで公表したいと考えております。

(2)の学校による説明の事項につきましては、調査結果の分析を踏まえた授業改善の取組方針等につきまして、学校便り等を活用して周知を図ってまいります。(3)については、(1)、(2)の取組等から個別の学校の平均正答率などの周知については非公開といたします。

○教育長【山口賢人】 ただいまの報告について御意見などございますか。

○委員【永井武義】 ただいま、教育担当部長から御説明がございまして、調査結果の取扱いについて理解をいたしました。その中で、市民への説明責任として4点、御報告がございましたけれども、序列化する意図は毛頭ございませんが、小中学校での、市の中での平均正答率について、極端に高い、あるいは極端に低い、また、意識調査や、実態調査について特徴的な点があるのかどうかということで、学校へのフィードバックとか、その辺のところについては情報はしっかりと行き渡っているということで理解してよろしいでしょうか。

○学校教育担当部長【濱田保】 はい。

○委員【永井武義】 今後も、よりよい教育環境づくりの担い手としての役割を果たしてもらいたいと思います。

○教育長【山口賢人】 ありがとうございます。ほかにございますか。

○委員【菅原順子】 質問ですが、1ページ目の「今後の取扱いについて」の内容と、10ページ、11ページの「今年度の実施要項の概要」の関係がよく分からないのですが。10ページ、11ページには、例えば右側には、「個別の学校の結果を公表できる」とか、四角の中の2番には「学校名を明らかにした調査結果の公表を行う場合」などというのが書いてありますが、伊勢原市としては、1ページにあるように非公開とすると決めてあるのだとしたら、この11ページの内容は、文科省からの通知のままですということですか。そうだとすると、伊勢原市との整合性がなくなるのではないかと思います。

○教育指導課長【今井仁吾】 基本的には、右側、11ページのほうは国の要項から引用してきた形で、このような公表の仕方も考え得るところで載せさせていただいているところです。方針としては本日御報告をさせていただいたように、各学校の数値を踏まえた部分については非公表とさせていただきたいところですので、この示し方については、今後精査をさせていただいて、誤解のないようにしていきたいと思っております。

○教育長【山口賢人】 ほかにございますか。ないようですので次に進みます。

----- ○ -----

日程第3 教育長職務代理者報告

○教育長【山口賢人】 続いて日程第3、教育長職務代理者報告です。永井職務代理者から報告をお願いいたします。

○委員【永井武義】 去る8月10日、令和3年度神奈川県市町村教育委員会連合会第2回役員会がZoomミーティングによるオンライン会議として開催され、資料2の4ページにございますように、県西地区幹事の立場で出席いたしました。

冒頭、逗子市教育長職務代理者である星山会長、そして、大河内教育長による御挨拶がございました。コロナ禍により、各行事や諸会合が中止を余儀なくされる中ではありますが、オンラインながら、役員の顔合わせによる初めての会合が開催できることは有意義だとそれぞれが述べられました。

資料1ページを御覧ください。10月21日予定の研修会には、教育研究家の妹尾昌俊氏を講師にお迎えして、「(仮題)コロナ危機下での学校と教育行政の役割を見つめなおす」という講演をZoomミーティングによるオンライン開催で計画されています。また、審議事項として、負担金の件、令和4年度新役員改選の件がありました。

感染症拡大防止の観点から、予算の繰越しも想定されますが、3ページにございますように、均等割と人口割による前年度並の予算が組まれております。

役員改選については4ページのとおり、令和4年・5年度は、当県西地区からは幹事2名と監査1名が選出予定で、9月下旬の期限で各市教育委員会との調整が進められることになっております。

対面であれば、各市町村教育委員会の取組や課題等について、従前は活発な意見交換会が行われておりましたけれども、オンライン会議ということもあり、残念ながら意見はございませんでした。秋の研修会もオンライン開催という形になりますけれども、多くの参加が呼びかけられました。以上、御報告いたします。

○教育長【山口賢人】 ありがとうございます。ただいまの御報告について、御質問などございましたらお願いいたします。ないようですので、次に進みます。

----- ○ -----

その他

○教育長【山口賢人】 それでは、「その他」でございます。委員の皆さんから何かございますか。事務局からは何かありますか。

では、ないようですので、最後に来月の定例会の日程をお願いいたします。

○教育総務課長【熊澤信一】 次回の定例会につきましては、9月22日の水曜日、午前9時30分から、場所はこちらの第2委員会室におきまして開催をいたします。よろしくをお願いいたします。

○教育長【山口賢人】 それでは、本日の教育委員会会議はこれをもって閉会とさせていただきます。ありがとうございます。

----- ○ -----

午前9時43分 閉会